Genie®
A TEREX BRAND

操作説明書

シリアル番号の範囲

Super-Straddle

SSP-7000 から

ANSI/CSA
North America
South America
Asia

メンテナンス情報付き

英語版操作説明書の翻訳
Fourth Edition
First Printing
Part No. 1298030JAGT

目次

はじめに 1
シンボルと危険を表すイラストの定義 5
一般的な安全 6
作業場の安全 8
組み立ておよび解体 10
説明 12
点検 13
操作手順 24
メンテナンス 27
仕様 28

Copyright © 1992 Terex Corporation

第 4 版: 初刷、2020 年 3 月

「Genie」は米国およびその他の国における
Terex South Dakota, Inc. の登録商標です。

この機械は以下の規格と準拠しています。
ANSI/SAIA A92.20
CAN/CSA B354.6

はじめに

この説明書について

当社の製品をお選びいただき、ありがとうございます。当社はユーザーの安全を最優先に考えており、その達成には皆様のご協力が必要です。本著は、Genie 機械のユーザーもしくはオペレータのための操作および毎日の保守点検説明書となっています。

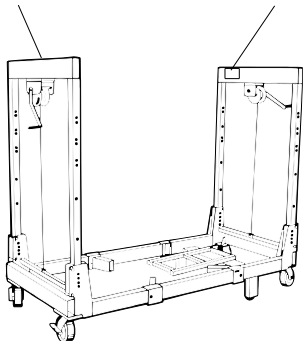
本説明書は機械の一部とみなされ、必ず機械と一緒に置かれていなければなりません。ご質問等がありましたら、Genie にお問い合わせください。

製品の識別

この機械のシリアル番号はシリアルラベルに記載されています。

シリアル番号（端枠アッセンブリ—の内側に記載）

シリアルプレート



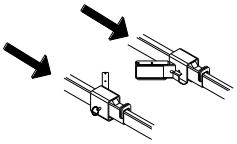
用途および訓練ガイド

Super Straddle のウィンチは Genie AWP を適切な高さまで持ち上げるための目的のみにご利用ください。この機械は、人物を持ち上げる用途では使用しないでください。 機械を操作する前に、この訓練ガイドを読み、理解することはオペレータの任務です。

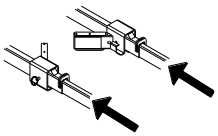
- ☑ 各作業員は可動式上昇作業台（MEWP）を操作するためのトレーニングを受けなければなりません。
- ☑ MEWP の訓練は認定され、技能を持ち、トレーニングされた担当者に実施されなければなりません。
- ☑ トレーニングを受け、認定された担当者のみが機械を操作することを許可されなければなりません。
- ☑ 操作説明書の製品取扱説明書と安全規則をよく読み、理解し、従うことはオペレータの任務です。
- ☑ 操作説明書は作業台のマニュアル保管場所にあります。
- ☑ 具体的な製品の適用性に関しては、次のページ記載の**「製造者への連絡」**を参照してください。

はじめに

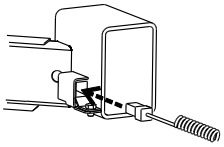
関連する機械の動作は以下のとおりです。



ベースフレーム



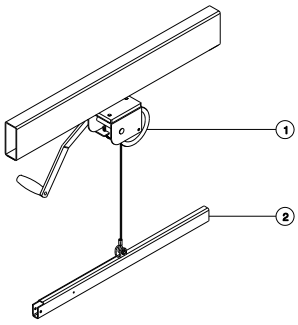
テレスコープベースフレーム



ストラドルソケットプラグ



回転キャスターロック



1. ウィンチ
2. リフトバー

はじめに

通知の配布と準拠

製品ユーザーの安全は Genie の最優先事項です。数多くのさまざまな通知は Genie が販売業者および機械の所有者に重要な安全規約と製品情報を知らせるために使用されます。

通知に含まれる情報は、機械モデルとシリアル番号を使用して特定の機械に関連付けられています。

通知の配布は、お客様を担当している販売業者によって記録されている最新の所有者情報に基づいて行われます。そのため、ご利用の機械を登録し、連絡先情報を更新することは重要です。

従業員の安全、使用している機械の継続した安全な操作を保証するために、それぞれの通知に記載されている事項に必ず準拠してください。

ご利用の機械に関する公開されている通知は www.genielift.com にアクセスしてご確認ください。

製造者への連絡

Genie にご連絡いただく必要が出てくる場合があるかもしれません。その場合には、ご利用の機械のモデル番号とシリアル番号、またお客様のお名前とご連絡情報とを合わせて提供いただくためのご準備をお願いいたします。Genie にご連絡いただく事項には最小限であっても以下があります。

事故のご報告

製品の適用性および安全性に関するご質問

標準および法規制の順守情報

機械の所有権の変更、または連絡情報の変更などの現在の所有者情報の更新以下の「所有権の譲渡」を参照してください。

機械所有権の譲渡

所要時間数分で所有者情報を更新していただくと、ご利用の機械に適用する重要な安全、保守および操作に関する情報を取得できます。

www.genielift.com にアクセスしてただくか、またはフリーダイヤル 1-800-536-1800 までご連絡いただき、ご利用の機械をご登録ください。

はじめに



危険

本説明書の操作指示と安全規則に従わなかった場合、死亡または重傷事故の原因となることがあります。

操作を行う必須条件は、以下のとおりです。

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施してください。

1 危険な状態での使用を避ける。

次のセクションに進む前に、安全規則を承知し理解する。

2 必ず操作前の点検を行う。

3 使用する前に必ず機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

☑ 製品取扱説明書と安全規則 ー 安全マニュアルおよび操作説明書と機械ステッカーをよく読み、理解し、それに従う。

☑ 従業員の安全規則と作業場所の規則をよく読み、理解し、それに従う。

☑ 該当するすべての法規をよく読み、理解し、それに従う。

☑ 使用者は安全に機械操作を行うための適切なトレーニングを受ける。

安全ステッカーの保守

安全ステッカーがない場合または破損している場合は、新しいステッカーを貼付します。常にオペレータの安全に配慮してください。安全ステッカーの汚れを取るには、刺激の少ないせっけんと水を使用します。安全ステッカーの素材を傷つける場合があるため、溶剤を使用したクリーナーを使用しないでください。

危険の分類

製品ステッカーは、識別しやすいよう、下記のようなシンボル、色別コード、および注意喚起語を使用しています。



安全警報マーク ー ケガの危険があることを知らせます。ケガや死亡の危険を避けるために、このシンボルの安全警告に従ってください。

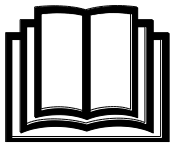
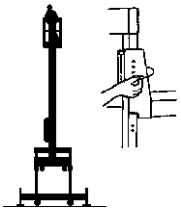
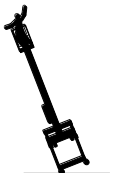
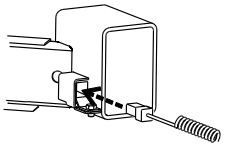
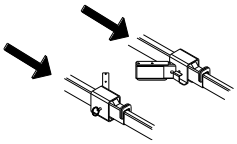
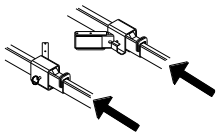
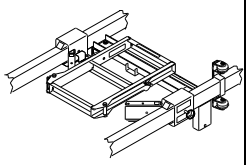
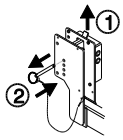
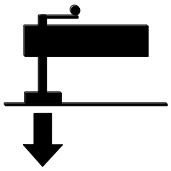
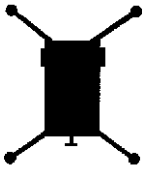
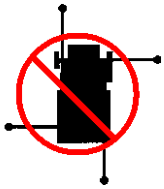
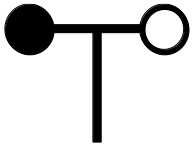
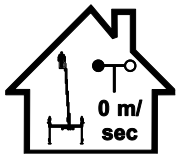
⚠ 危険 回避しないと、重傷または死に至る危険があることを示します。

⚠ 警告 回避しないと、重傷または死に至る可能性のある危険があることを示します。

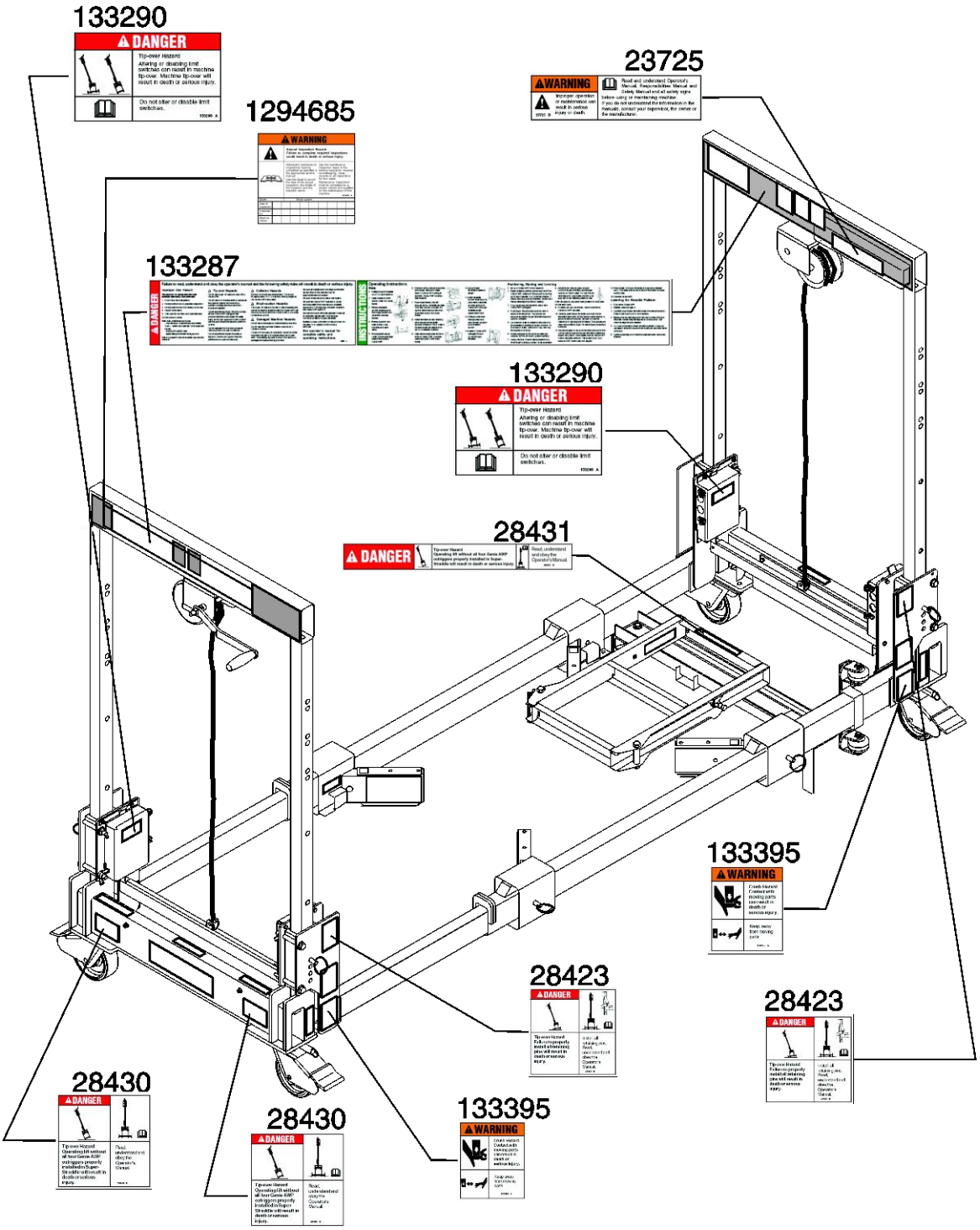
⚠ 要注意 回避しないと、軽度または中程度のケガを負う可能性のある危険があることを示します。

注意 物品の損傷に関するメッセージです。

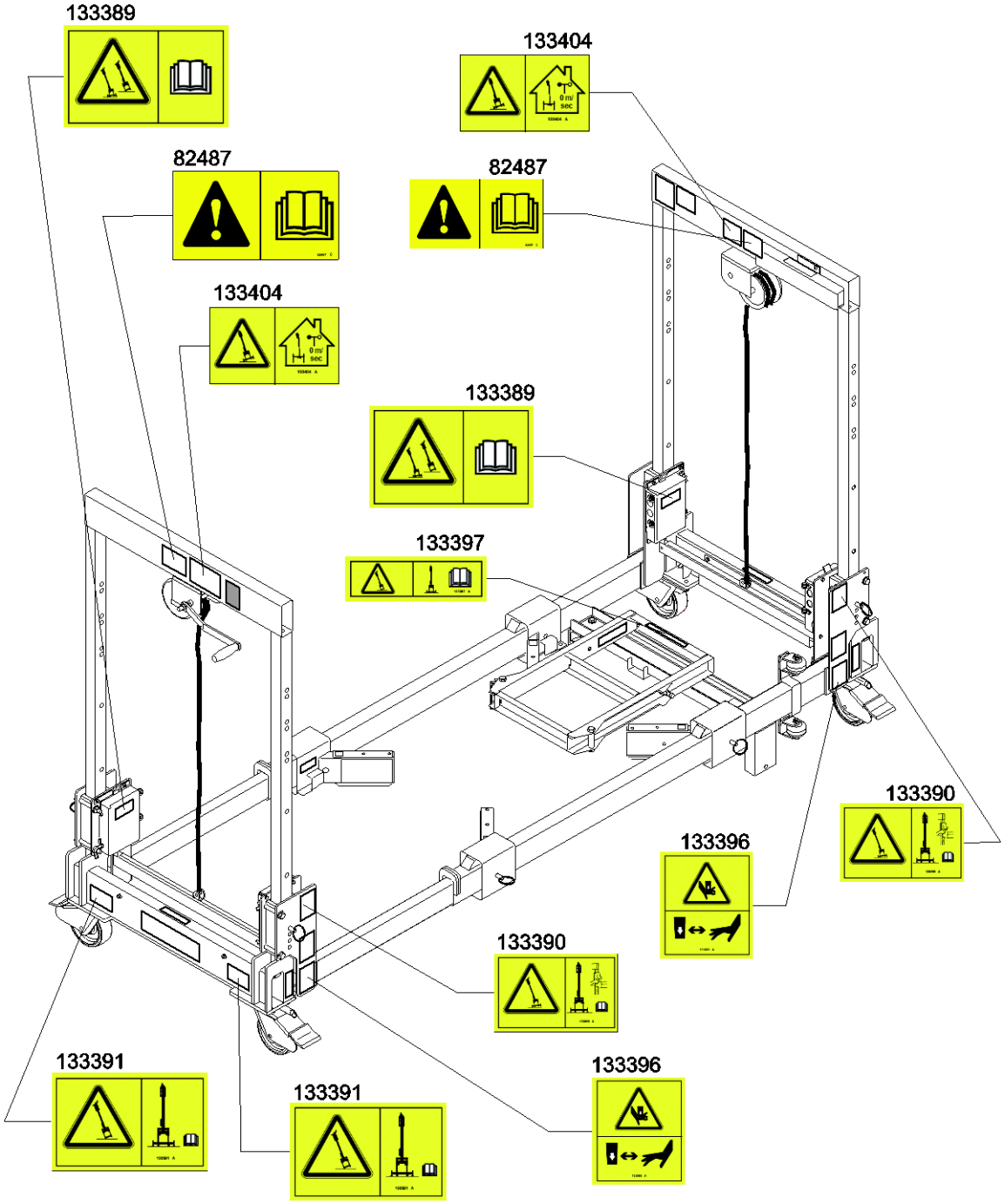
シンボルと危険を表すイラストの定義

 操作説明書を読んでください	 転倒の危険	 固定ピンを挿入する	 転倒の危険	 アウトリガーを挿入する
 挟まる危険	 可動部に近づかないでください	 ストラドルソケットプラグ	 ベースフレーム	 テレスコープベースフレーム
 はしご保管場所	 灰色タブを引いてピンを外す	 アウトリガー負荷	 X 型のアウトリガーを使用	 ピンホイールアウトリガーで使用しない
 最大風速	 屋内使用のみ			

一般的な安全


133290
DANGER
Tip-over Hazard
Altering or disabling limit switches can result in machine tip-over. Machine tip-over will result in death or serious injury.
Do not alter or disable limit switches.
23725
WARNING
1294685
WARNING
133287
DANGER
INSTRUCTIONS
133290
DANGER
28431
DANGER
133395
WARNING
28423
DANGER
28423
DANGER
28430
DANGER
28430
DANGER
133395
WARNING

一般的な安全


133389
133404
82487
82487
133404
133389
133397
133390
133396
133390
133391
133391
133396

作業場の安全

⚠ 転倒の危険

Genie AWP への搭載以外で Super-Straddle を使用しないでください。

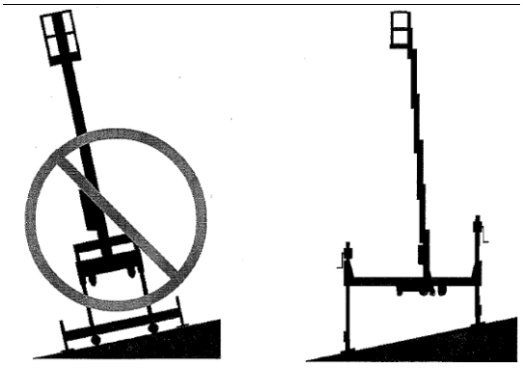
傾斜面ではすべての回転キャスターが定位置でロックされ、ブレーキがかかっている状態以外では、使用しないでください。

Super-Straddle は、4 つの Genie AWP アウトリガーすべてが Super-Straddle ベースに適切に取り付けられ、ネジジャッキパッドがしっかりと地面に接触し、ストラドル作業台が水平な状態でない限り、操作しないでください。

すべての固定ピンが適切に取り付けられていない状態で機械を操作しないでください。

作業台を操作してるとき、あるいは作業台が上昇しているときは、Super-Straddle の操作、調節、取り外しを行わないでください。

機械の奥行きが傾斜面にそって配置され、ストラドル作業台が水平になっていない限り、傾斜面で機械を操作しないでください。



Genie Super Straddle を屋外で使用しないでください。

屋外で使用できる Genie AWP アウトリガーもあります。Super-Straddle を搭載したこれらのアウトリガーを使用する場合には、Super-Straddle は屋内使用のみになります。

階段での機械の移動、または操作を行わないでください。

作業台の外にある物体を押したり、引っ張ったりしないでください。

AWP 作業台を上昇する場合は、Genie AWP 操作説明書記載の最大許容側方圧力および最大作業員人数に従ってください。

機械の部品を改造したり、使用不能な状態にしないでください。機械の安全性と安定性に影響します。

製造元からの書面での通知なしに高所作業台を改造したり変更したりしないでください。

Genie 承認の交換部品のみを使用してください。

作業場の安全

⚠ 衝突の危険

頭上の障害物にご注意ください。Genie AWP を使用している場合、Super-Straddle を搭載することで作業する高さには 4 ft/1.2 m を追加することになります。

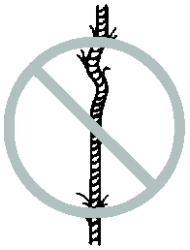
⚠ 手のケガの危険

Super-Straddle を下げるときには、エンドフレームプレートと作動しているすべての部品から手を離してください。

⚠ 感電の危険

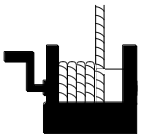
Super-Straddle は絶縁されておらず、それ自体、または Genie AWP と同時に使用する場合でも、電流との接触または電流への近接に対する保護は施されていません。

⚠ 機械故障の危険



損傷もしくは故障している機械は使用しないでください。

ウィンチに磨耗、ほぐれ、よじれのいずれかがある場合には機械を使用しないでください。



Super Straddle が完全に下降している状態で、ウィンチドラムにケーブルが 4 巻き以下しか残っていない機械は、使用しないでください。

作業シフトを始める前に、機械の操作前の点検を完全に行い、すべての機能をテストしてください。損傷または故障している機械は、直ちに故障の貼り紙を付けて、作業を中止してください。

本説明書とサービスマニュアルに記載されているすべてのメンテナンスを必ず行ってください。

すべてのステッカーが適切な位置にあり、文字が読める状態であることを確認してください。

Genie AWP オペレータの安全と責任に関するマニュアルが完備され、読める状態で、AWP 作業台の上のマニュアル保管場所に保存されているようにしてください。。

Super-Straddle 操作説明書が完備され、文字が読める状態で、Super-Straddle の保管場所に保管されていることを確認してください。

ウィンチには潤滑油を差して常に適切な状態に保ってください。ブレーキ表面にオイルや油脂がつかないように注意してください。

組み立ておよび解体

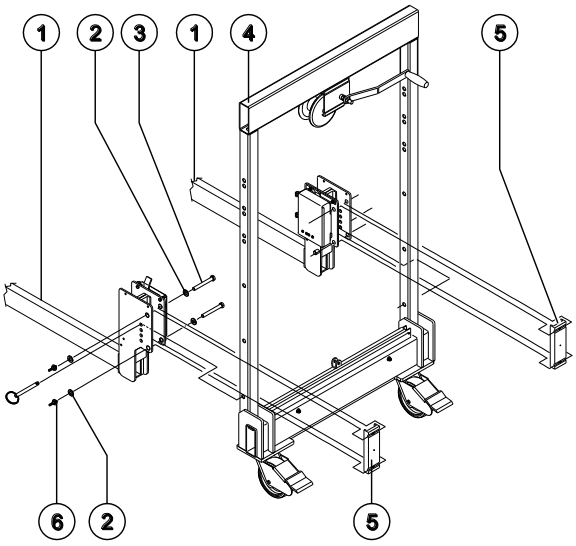
組み立ておよび解体

出入り口を通って Super-Straddle を移動する、または輸送後に設置するには、次の手順に従います。

☑ Super-Straddle の組み立て、または解体は機械を安定した水平な面に配置した状態で行います。

☑ 安全のため、作業は 2 名で行い、作業中は Super-Straddle の部品を支えてください。

☑ Super-Straddle の部品を落とさないでください。



1 テレスコーピングチューブ
2 ワッシャー
3 ボルト
4 エンドフレーム
5 磨耗板
6 蝶ナット

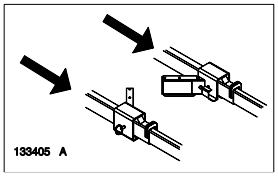
アッセンブリー

1 キャスターブレーキをかけます。キャスター回転ロックをストラドル作業台チューブに対して平行にします。

2 両方のウィンチケーブルは完全に下げてください。

3 テレスコーピングチューブが挿入され、ストラドル作業台で同じ長さになるように固定してください。

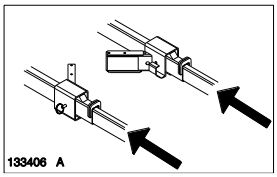
4 Base Frame（ベースフレームのステッカーを参照）と記載されてあるエンドフレームをストラドル作業台の端に移動します。



5 1 名がエンドフレームをストラドル作業台に装着している間、もう 1 名がそのフレームを支えます。ウィンチハンドルは機械と逆を向くようにしてください。

6 磨耗パッドを配置して、それぞれ付属のボルト、ワッシャー、蝶ナットで装着します。

7 Telescoping Base Frame（テレスコーピングベースフレームのステッカーを参照）と記載されてあるエンドフレームをストラドル作業台のもう一方の端に移動し、手順 5 と 6 を繰り返します。



8 すべての蝶ナットがきつく締められていることを確認します。

9 電気コードの接続

組み立ておよび解体

解体

1 キャスターブレーキをかけます。キャスター回転ロックをストラドル作業台チューブに対して平行にします。

2 ストラドル作業台は完全に下げる必要があります。

3 電気ケーブルを切断します。

4 先端を選択します。1 名がエンドフレームを支えている間、もう 1 名がボルト、磨耗パッドを取り外し、2 名で慎重にストラドル作業台を地面に配置します。エンドフレームを横に置きます。

5 ステップ 3 からステップ 4 までを繰り返し、反対側のエンドフレームを解体します。

6 ボルト、ワッシャー、蝶ナット、磨耗パッドをまとめて保管します。

出入り口を通過させる

1 解体手順を完了します。

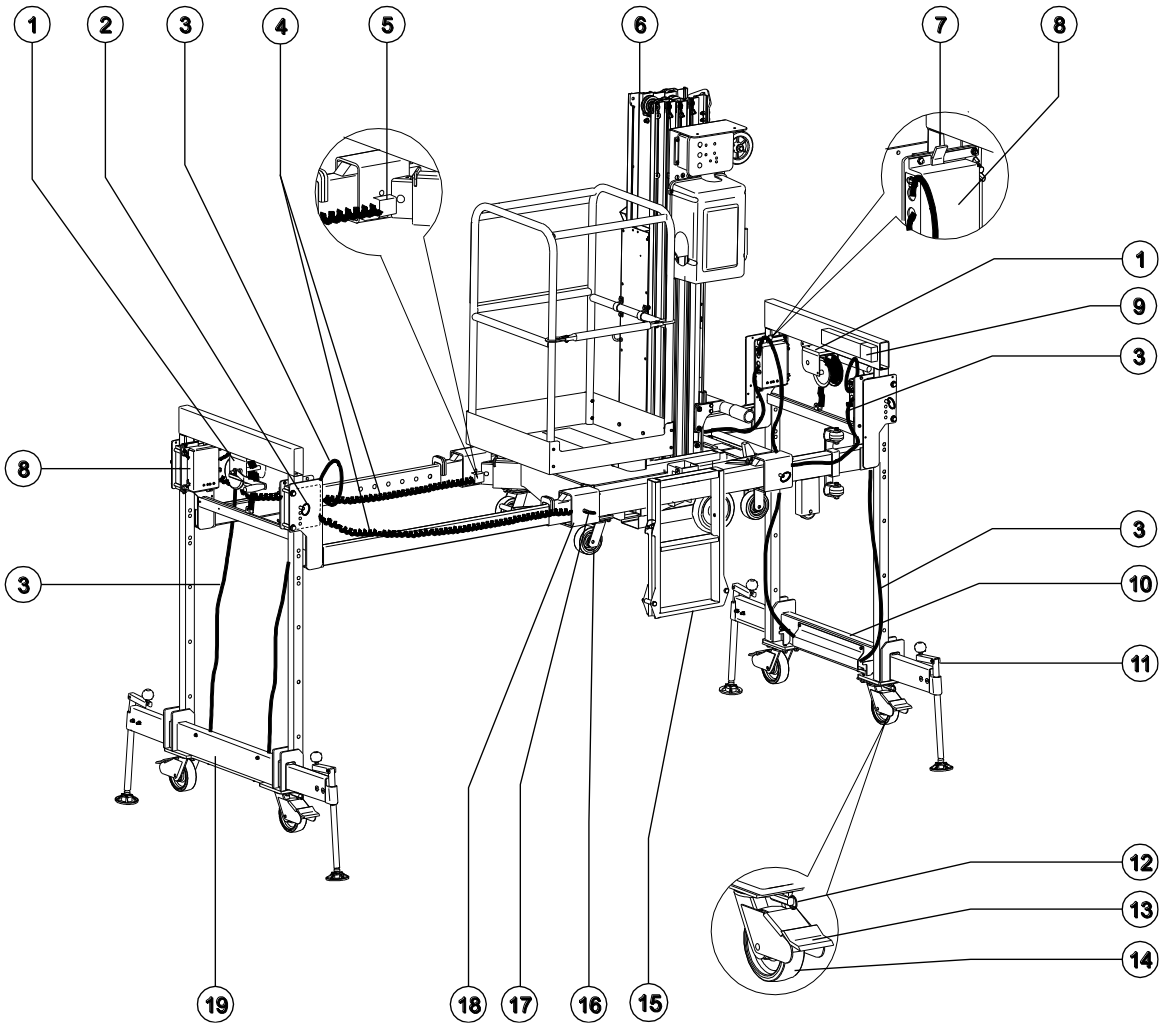
2 キャスターブレーキを解除し、慎重に各エンドフレームを出入り口から組み立て場所に運びます。

3 テレスコーピングチューブをストラドル作業台から取り外し、組み立て場所に運びます。

4 2 名で慎重にストラドル作業台をサイドキャスターが下になるように持ち上げ、出入り口を通って運びます。

5 組み立て手順に従います。

説明



1 ウィンチ
2 フレーム固定ピン
3 電気コード
4 コイルコード
5 ストラドルソケットプラグ
6 Genie AWP
7 固定ピンの取り外しまたは挿入用の灰色タブ
8 固定ピンインターロックボックス
9 マニュアル保管場所
10 ベースフレーム
11 Genie AWP アウトリガー
12 キャスター回転ロック
13 キャスターブレーキ
14 キャスター
15 はしご
16 サイドキャスター
17 ストラドルソケット固定ピン
18 ストラドルソケット
19 テレスコープベースフレーム

点検



操作を行う必須条件は、以下のとおりです。

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施してください。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 常に操作前の点検を行う。

次のセクションに進む前に、操作前の点検についてよく理解してください。

3 使用する前に必ず機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

操作前の点検の基本

操作前の点検と規定メンテナンスはオペレータが責任をもって行ってください。

操作前の点検とは、各シフトの前にオペレータが目で見て行う点検です。この点検は、オペレータが機能テストを行う前に、目で点検して異常な箇所を見つけることを目的としています。

さらに操作前の点検によって、規定メンテナンスが必要かどうかを判断します。オペレータは、本説明書で指定されている規定メンテナンス項目のみを行ってください。

次のページのリストを参照し、それぞれの項目をチェックしてください。

損傷もしくは工場出荷時の状態からの無許可での改造を発見した場合は、機械に故障中の貼り紙をつけて使用を停止してください。

機械の修理は、認定を受けたサービス担当者のみがメーカーの製品仕様に基づいて行ってください。修理が終了したら、オペレータは機能テストに移る前に再度操作前の点検を行ってください。

定期保守点検は、認定を受けたサービス担当者がメーカーの製品仕様と責務マニュアルに記載されている要項に基づいて行ってください。

点検

操作前の点検

- ❑ オペレータの安全と責任に関するマニュアルが完備され、文字が読める状態で、AWP 作業台の保管場所に保管されていることを確認してください。
- ❑ すべてのステッカーが文字が読める状態で、所定の位置にあることを確認します。「ステッカー」のセクションを参照してください。

以下の部品もしくは部分が損傷していたり、変更されていないか、きちんと設置されていなかったり、なくなっている部品がないかチェックしてください。

- ❑ 電気部品、配線、電気ケーブル
- ❑ ウィンチ
- ❑ ケーブル
- ❑ 磨耗板
- ❑ ナット、ボルト、他の締め具

機械全体にわたって下記をチェックします。

- ❑ 溶接や機械部品の割れ
- ❑ 機械のへこみと故障
- ❑ 過度のさび、腐敗または酸化

❑ 機械を構成している全ての部品が欠けておらず、適合するファスナーやピンが正しい位置にしっかりと締められた状態にあることを確認します。



操作を行う必須条件は、以下のとおりです。

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施してください。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 必ず操作前の点検を行う。

3 使用する前に常に機能テストを行う。

次のセクションに進む前に、機能テストについてよく理解してください。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

点検

機能テストの基本

機能テストは、機械を使用する前に故障を見つけることを目的としています。オペレータは、指示された手順に従ってすべての機能をテストしてください。

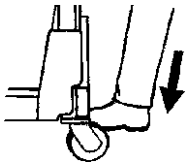
故障している機械は決して使用しないでください。故障が見つかった場合は、故障の貼り紙を付けて作業を中止してください。機械の修理は、認定を受けたサービス担当者のみがメーカーの製品仕様に基づいて行ってください。

修理が終了後、オペレータは機械を使用する前に、操作前の点検と機能テストを再度実行してください。

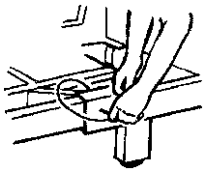
設置

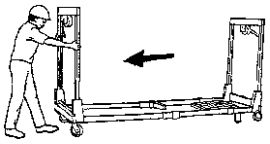
1 Super-Straddle を安定した水平な面に配置します。

2 ベースフレームにある両方の回転キャスターのブレーキをかけます。



3 ストラドルソケット固定ピンをベースフレームから取り外し、ベースフレームを取り外します。

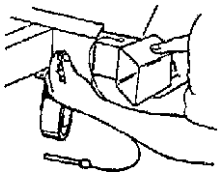




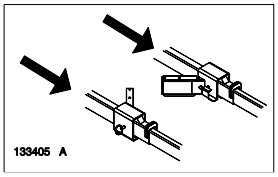
4 ベースフレームのクロスメンバーからはしごを取り外して、横に置きます。

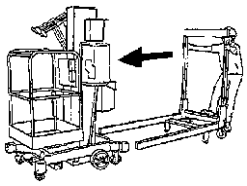
5 両方の回転キャスターブレーキを解除し、Genie AWP の後ろのベースフレームと合わせます。

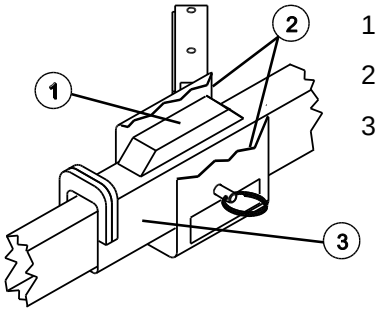
6 ベースフレームから全ての 4 つのストラドルソケットを取り外し、それを Genie AWP アウトリガーソケットに取り付けます。Genie AWP は完全に下げる必要があります。



7 ベースフレームを慎重に押してすべての 4 つのストラドルソケットに通します。この手順は 2 名で行う必要があります。ストラドルソケットがベースフレームの配列スペーサーと重なるようにしてください。





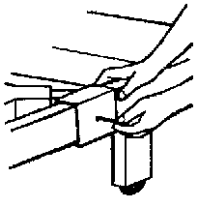


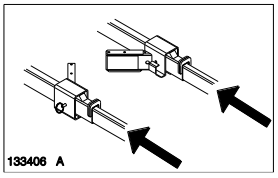
1 配列スペーサー

2 ストラドルソケット

3 ベースフレーム

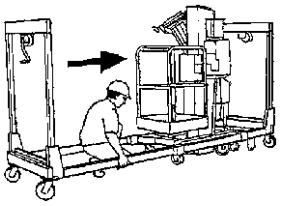
8 ストラドルソケット固定ピンを固定キャスターに一番近い 2 つのストラドルソケットに通して挿入します。穴が整列して、ピンが完全に挿入されていることを確認します。





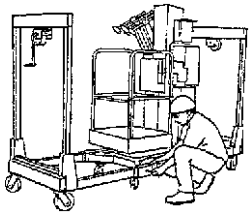
点検

9 Genie AWP の前面でテレスコーピングベースフレームを合わせ、ベースフレームに挿入して押します。



10 Super-Straddle を希望の長さに調節します。

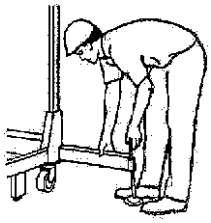
11 ストラドルソケット固定ピン（Genie AWP の前面にあるストラドルソケットに装着）を挿入してストラドルの長さ調節穴に通します。



12 コードを保管位置から外し、プラグをそれぞれのストラドルソケットに接続します。

機能テスト

1 Genie AWP アウトリガーを Super-Straddle の各角に取り付けます。機械が水平で、キャスターが地上から少し離れるよう、アウトリガーを調節します。



注記：アウトリガーは Genie AWP 用の正しいサイズのものでなければなりません。

2 ウィンチを回転し、ストラドル作業台を 1 インチ/2.5 cm 上昇し、Super-Straddle の各角のフレーム固定ピンを最初の穴のセットに挿入できるようにします。最初の穴のセットより上にストラドル作業台を上昇しないでください。

3 フレーム固定ピンを挿入するには、穴を合わせ、ピン固定インターロックボックスの灰色タブを上に上げます。灰色タブが上になると、ピンが完全に挿入されます。

4 Super-Straddle の各角にあるフレーム固定ピンを挿入します。

注記：各エンドフレームの両方のピンには同じ穴の位置を使用するように確認してください。

5 Genie AWP のインターロック表示で、キーを差し込んで作業台操作の位置に回します。

6 赤色非常停止ボタンを引いてオンの位置にします。

⊙ 結果：電源ランプと 4 つの全てのアウトリガーインターロック表示ランプが点灯します。

点検

固定ピンインターロックのテスト

7 Genie AWP の作業台操作で、赤色非常停止ボタンを引き出します。

8 制御作動ボタンを押して、上昇/下降スイッチを任意の走行方向に回します。

⊙ 結果：上昇/下降機能が作動します。

9 Super-Straddle の 1 つの角からフレーム固定ピンを外します。対応するインターロック表示ランプが消えます。

10 制御作動ボタンを押して、上昇/下降スイッチを任意の走行方向に回します。

⊙ 結果：上昇機能は作動しません。

11 フレーム固定ピンを挿入します。

12 各フレーム固定ピンに対してこの手順を繰返します。

アウトリガーインターロックのテスト

13 作業台操作の赤色非常停止ボタンを引き出します。

14 制御作動ボタンを押して、上昇/下降スイッチを任意の走行方向に回します。

⊙ 結果：上昇/下降機能が作動します。

15 対応するインターロック表示ランプが消えるまで、1 つのジャッキを緩めます。

16 制御作動ボタンを押して、上昇/下降スイッチを任意の走行方向に回します。

⊙ 結果：上昇/下降機能は作動しません。

17 ジャッキを元に戻し、水準器を確認します。

18 各アウトリガーに対してこの手順を繰返します。

点検



操作を行う必須条件は、以下のとおりです。

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施してください。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 必ず操作前の点検を行う。

3 使用する前に必ず機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

次のセクションに進む前に、作業場の点検についてよく理解してください。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

点検

作業場の点検の基本

作業場を点検することによって、オペレータは作業場が安全な機械操作に適しているかどうかを判断することができます。オペレータは、作業場に機械を移動する前に作業場の点検を行わなければなりません。

オペレータは作業場で起こりうる危険を心得た上で、機械の移動、セットアップ、運転の際に注意を払い、危険を回避してください。

作業場の点検チェックリスト

次の危険な状態に注意し、これらを回避してください。

- ❑ 急に低くなっているところ、くぼみ
- ❑ でこぼこした道、床の障害物または破片
- ❑ 傾斜面での不適切な使用
- ❑ 不安定な地面、滑りやすい地面
- ❑ 頭上の障害物、高圧送電線
- ❑ 危険な場所
- ❑ 機械の重量に耐えられない地面
- ❑ 風や天候の状態
- ❑ 関係作業員以外の人物の存在
- ❑ その他、起こりうる危険な状態

点検

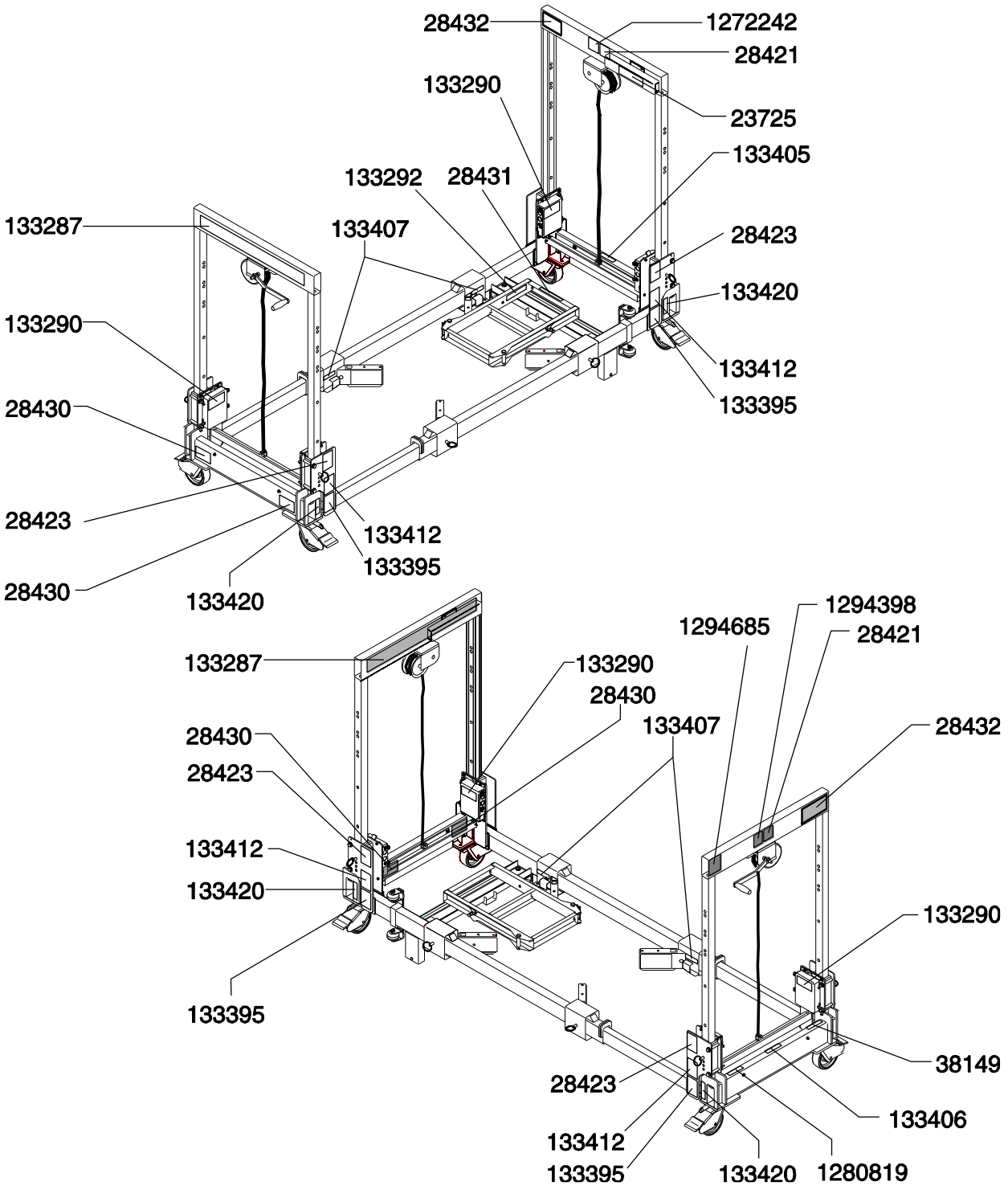
警告用語付きステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの警告用語やシンボルを確認します。適切な点検方法で、ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

品番	ステッカーの説明	数量
23725	危険 ー 必ずお読みください、1.5X5	1
28421	注意 ー ウィンチへの潤滑油の塗布	2
28423	危険 ー ピンの設置	4
28430	危険 ー O.R. の設置ベース	4
28431	危険 ー O.R. の設置はしご	1
28432	注 ー 接地面積	2
38149	ラベル ー 特許品	1
133287	危険 ー 一般安全規則	2
133290	転倒の危険、リミットスイッチ	4
133292	ラベル ー はしご保管	1
133395	ラベル ー 手のケガの危険、可動部品	4
133405	ラベル ー ベースフレーム	1
133406	ラベル ー テレスコーピングベースフレーム	1
133407	ラベル ー ストラドルソケットプラグ	4
133412	ラベル ー 固定ピン解除	4
133420	ラベル ー アウトリガー負荷	4
1272242	ラベル ー 機械の登録/所有権の譲渡	1
1280819	ラベル ー 警告、がんと生殖害、Prop 65	1
1294398	ラベル ー ANSI/CSA 準拠	1
1294685	指示 ー 1 年毎の点検	1

■ 影の部分はステッカーが隠れていて見えないことを示しています (例:カバーの下など) 。

点検


28432
1272242
28421
133290
23725
133405
133292
28431
133287
133407
28423
133420
133290
133412
28430
133395
28423
133412
133395
28430
133420
1294398
1294685
28421
133287
133290
28430
133407
28432
28430
28423
133412
133420
133290
133395
38149
28423
133406
133412
133395
133420
1280819

点検

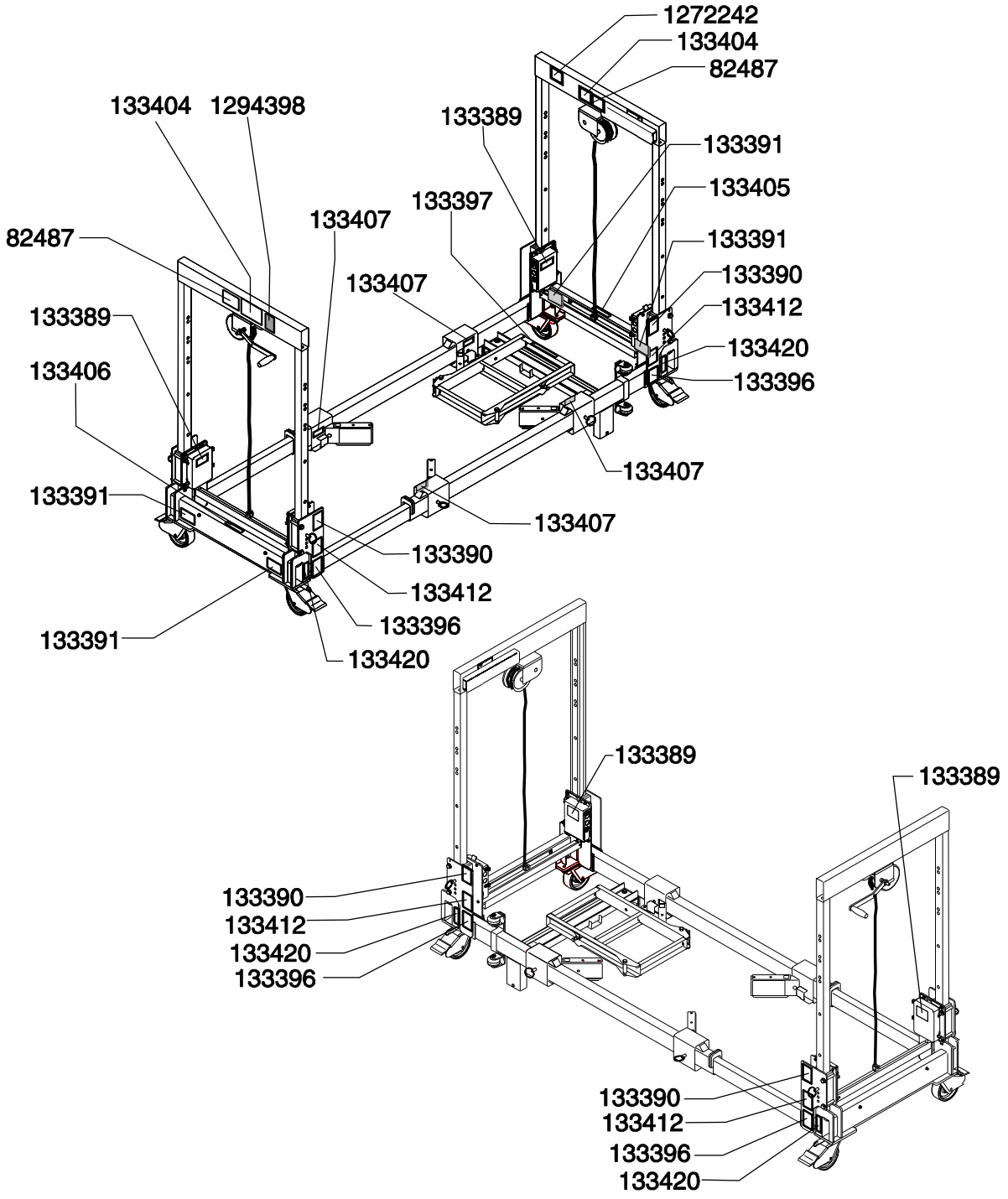
シンボル付きステッカーの点検

機械に貼られているステッカーの警告用語やシンボルを確認します。適切な点検方法で、ステッカーの文字がすべて読める状態で所定の位置に貼られていることを確認してください。

品番	ステッカーの説明	数量
82487	ラベル － マニュアルを読む	2
133389	ラベル － 転倒の危険、リミットスイッチ	4
133390	ラベル － ピンの設置	4
133391	ラベル － アウトリガーの設置	4
133396	ラベル － 手のケガの危険	4
133397	ラベル － アウトリガーの設置、（はしご）	1
133404	ラベル － 屋内使用のみ	2
133405	ラベル － ベースフレーム	1
133406	ラベル － テレスコーピングベースフレーム	1
133407	ラベル － ストラドルソケットプラグ	4
133412	ラベル － 固定ピン解除	4
133420	ラベル － アウトリガー負荷	4
1272242	ラベル － 機械の登録	1
1294398	ラベル － ANSI/CSA 準拠	1

■ 影の部分はステッカーが隠れていて見えないことを示しています (例：カバーの下など) 。

点検


1272242
133404
82487
133404
1294398
133389
133391
133405
133397
133407
82487
133391
133407
133390
133389
133412
133420
133406
133396
133391
133407
133407
133390
133412
133396
133391
133420
133389
133389
133390
133412
133420
133396
133390
133412
133396
133420

操作手順

操作を行う必須条件は、以下のとおりです。

☑ 本操作説明書の安全な機械操作の原則を学び、実施してください。

1 危険な状態での使用を避ける。

2 必ず操作前の点検を行う。

3 使用する前に必ず機能テストを行う。

4 作業場を点検する。

5 決められた用途にのみ機械を使用する。

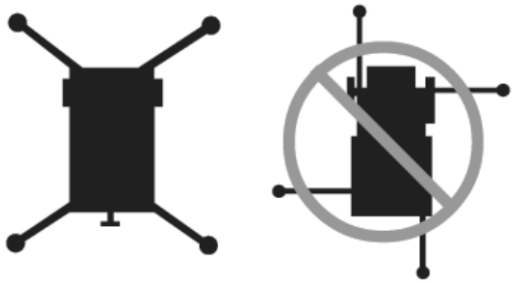
原則

操作手順のセクションでは、機械操作の手順を機能ごとに説明しています。安全規則やオペレータの安全および責務マニュアルの手順に従うことは、オペレータの任務です。

作業員を工具や機材と一緒に高所作業場まで上げる目的以外で、機械を使用することは危険です。

トレーニングを受け認定された担当者のみが、機械を操作することを許可されます。複数のオペレータが同じ勤務時間内で異なる時間帯に機械を使用する場合、すべてのオペレータが資格を有し、オペレータの安全および責任に関するマニュアルの安全規則と手順にすべて従わなければなりません。すなわち、オペレータが交替するたびに、次のオペレータが機械の操作前に、操作前点検、機能テスト、作業場点検を行う必要があります。

X 型アウトリガー搭載の Genie AWP のみを使用。



操作手順

機械設定

機能テストセクションの設置セクションを参照してください。

スーパーストラドルの配置、上昇および水平維持

1 Genie AWP が完全に下がっていることを確認します。

2 各ウィンチハンドルを時計回りに回して、Genie AWP キャスターが地面から離れる程度にストラドル作業台を上昇します。フレーム固定ピンが挿入されている場合、ウィンチを回転する前にすべての 4 つのフレーム固定ピンを外します。

3 アウトリガーが取り付けられていない場合、すべての 4 つの Genie AWP アウトリガーを取り付けてください。

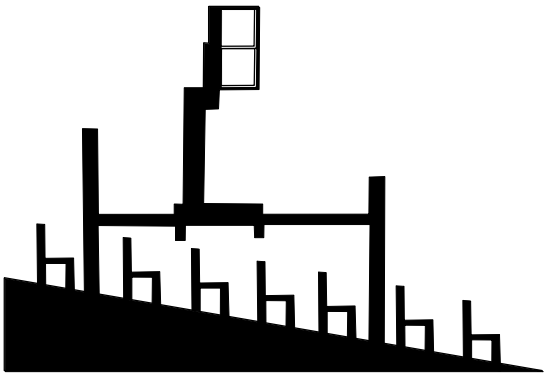
4 Super-Straddle を押して、またがらせたい物体の隣に配置します。地面に傾斜がある場合、Super-Straddle を配置するには 2 名が必要になります。

5 任意の走行方向でまたがることができるように、回転キャスターを物体の一番近い場所でロックします。回転キャスターをロックするには、リングを引き出し、リングを 90 ℃ に回転し、離します。

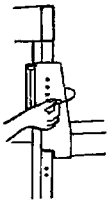


6 アウトリガーネジジャッキを調節し、パッドが地面に近づくようにします。この際地面に着かないようにしてください。

7 ウィンチを使用して、ストラドル作業台を上昇し、またいだ物体のすぐ上で水平な高さになるようにします。



8 Super-Straddle の各角にあるフレーム固定ピンを取り付け、ウィンチケーブルの張りを解除します。フレーム固定ピンを挿入するには、穴を合わせ、ピン固定インターロックボックスの灰色タブを持ち上げます。



注記：各エンドフレームの両方のピンには同じ穴の位置を使用するように確認してください。

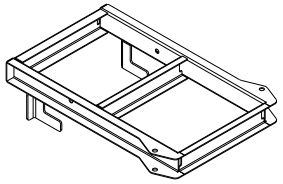
9 ケーブルが接続されていない場合、電気ケーブルを AWP ソケットに接続します。

10 Super-Straddle を慎重にまたがらせる物体の方に押し、すべての 4 つの回転キャスターのブレーキをかけます。傾斜面の場合、斜面に対して直角に回転キャスターを設置してロックします。傾斜面の場合、Super-Straddle を配置するには 2 名が必要になります。

操作手順

11 パッドが地面にしっかりと接し、Super-Straddle が地上から少し離れるように、アウトリガーネジジャッキを調節します。Genie AWP の水準器を使用して、ストラドル作業台を水平にします。水準器はインターロック表示下の AWP のベースにあります。

12 はしごをバスケット出入り口の下にある Super-Straddle に直接取り付けます。はしごの両サイドのスナップピンを引き、一番下の階段を下げます。



13 Genie AWP を操作します。

ストラドル作業台を下げます。

1 Genie AWP を完全に下げます。

2 アウトリガーを少し上げます。

3 Super-Straddle を慎重にまたいだ物体から押して離します。機械を安定した水平な地面に戻します。

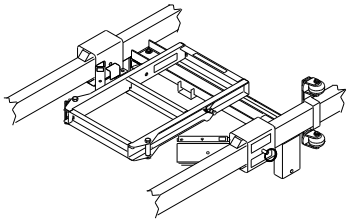
4 Super-Straddle の 1 つの角からフレーム固定ピンを外します。ピンを取り外すには穴を合わせる必要があります。必要な場合、ウィンチを使用して穴を合わせます。

5 ウィンチハンドルを回して、ストラドル作業台を下げます。1 つのエンドフレームを下げて外してから、もう一方を下げることが必要な場合もあります。

6 両方のエンドフレームが下がるまで、ウィンチハンドルの回転を続けます。

はしご保管場所

はしごをベースフレームのクロスメンバーに保管します。



安全および操作指示ステッカーを擦れや傷から守るために、はしごを両方のエンドフレームに保管しないでください。

使用後の注意

固い水平な地面で、風雨にさらされない、障害物や人や車の往来のない、安全な格納場所を選んでください。

コイルコードはエンドフレームに掛けることで保管できます。

メンテナンス



必ず以下に従うこと。

☑ オペレータは、本説明書に記載してある規定メンテナンス項目のみを行います。

☑ 定期保守点検は、認定されているサービス担当者が、製品仕様と責務マニュアルに記載している要項に基づいて行ってください。

保守および修理手順の詳細に関しては、ご利用の機械に適切なサービルマニュアルを参照してください。

仕様

操作寸法		
奥行き	110 in	2.8 m
幅	37 in	94 cm
高さ	70 in	1.8 m
調節可能な長さ	110 ～ 128 in	2.8 ～ 3.25 m
ストラドル制限高さ、最大	48 in	1.2 m
収納時寸法		
奥行き	80 in	2.0 m
幅	37 in	94 cm
高さ	24 in	61 cm
リフトシステム		デュアルウィンチ
キャスター直径（ブレーキ付き 4 つの 4 段階回転ロック）	6 in	15.2 cm
調節可能なアウトリガー（Genie AWP のものが必要）		4
Super-Straddle の積載荷重はご利用中の Genie AWP の積載荷重と同じです。		
重量	580 lbs	263 kg
アウトリガー床荷重情報		
SS + AWP-20S	525 lbs	239 kg
SS + AWP-25S	507 lbs	230 kg
SS + AWP-30S	554 lbs	252 kg
SS + AWP-36S	601 lbs	273 kg
SS + AWP-40S	602 lbs	274 kg
注記：床荷重表は概算値であり、オプションによる構成の違いを考慮したものではありません。安全上の要素を考慮して使用してください。		
周囲操作温度		-20° ～ 135° F -29° ～ 57° C

Genie では製品の改良を重ねていくことを方針としています。このため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

代理店：

www.genielift.com